第70回情報・システム研究機構国立極地研究所運営会議議事要録

日 時 令和7年3月11日（火）14:00～16:09

場 所 Zoom

出席者 伊村議長、森本副議長、阿部委員、池原委員、石川委員、井関委員、香川委員、
佐藤委員、塩川委員、山本委員、渡部潤一委員、渡部直樹委員、榎本委員、堤委員、
外田委員、平譚委員、川村委員、猪上委員

陪席者 野木所長、田村所長補佐、宮本南極観測センターマネージャー、熊谷広報室長、
沼田管理部長、大西財務課長、坂本総務企画課長、小濱総務企画課副課長、
瀬戸口総務企画係長、中山総務企画係員、吉塚総務企画係員

（開会）

坂本総務企画課長から、出席者は委員18名のうち18名であり、会議の成立要件である定足数（委員の過半数の出席）を充たしていることが報告された。

議長から開会が宣言された。

（所長挨拶）

議事に先立ち、野木所長から挨拶があった。

（資料の確認）

坂本総務企画課長から、資料及び前回議事要録について説明があった。

（審議事項）

1. 研究教育職員の人事について

国際極域・地球環境研究推進センター教授の公募の選考審査委員会委員長である伊村議長から、資料1-1に基づき、公募について説明があり、続けて回収資料1-2及び1-3に基づき、審議経過概要及び候補者の推薦理由について説明があった。候補者の実績等について質疑応答があった。

続けて、先端研究推進系助教の公募の選考審査委員会委員長である堤委員から、資料2-1に基づき、公募について説明があり、続けて回収資料2-2及び2-3に基づき、審議経過概要及び候補者の推薦理由について説明があった。選考審査委員会委員である池原委員及び石川委員からも補足説明があった。候補者の経歴や応募者数等について質疑応答があった。

Zoom の投票機能による投票及び開票が行われた結果、いずれの候補者についても承認された。

2. 戦略的登用人事について

野木所長から資料 3 - 1 及び回収資料 3 - 2 に基づき、国際極域・地球環境研究推進センター教授の戦略的登用人事について説明があった。

Zoom の投票機能による投票及び開票が行われた結果、候補者について承認された。

3. 令和 8 年度概算要求について

沼田管理部長から、資料 4 に基づき説明があり、基盤的設備等整備分の要求状況や南極地域観測事業におけるしらせ搭載のヘリコプターの運用状況等について質疑応答があった。審議の結果、承認された。

4. その他

特になし。

(報告事項)

1. 特任教員及び特任研究員の人事について

伊村議長から、資料 5 に基づき報告があった。

2. 客員教員の人事について

伊村議長から、資料 6 に基づき報告があった。

3. 令和 6 年度補正予算について

沼田管理部長から、資料 7 に基づき報告があった。

4. 共同研究及び研究活動について

堤委員から、資料 8 に基づき報告があった。外部資金獲得支援・論文出版支援等について質疑応答があった。

5. 南極地域観測事業について

伊村議長から、資料 9 に基づき報告があった。

6. 北極研究について

榎本委員から、資料 10 に基づき報告があった。

7. 国際極域・地球環境研究推進センターの活動について

野木センター長から、資料 11 に基づき報告があった。

8. 関連シンポジウム等の開催について

伊村議長から、資料 12 に基づき報告があった。

9. 総合研究大学院大学先端学術院極域科学コースの現況について

平譯委員から、資料13に基づき報告があった。

10. その他

・野木所長から、現在検討している研究グループの再編案について説明があり、教員の兼務状況、融合研究、分野横断型の共同利用、再編へのプロセス等について意見交換があった。

・アウトリーチの報告がなかったことについて質問があり、まとめた報告となるため、次回会議では報告予定である旨回答があった。

(閉会)

議長から閉会が宣言された。

(次回開催予定の確認)

沼田管理部長から、資料14に基づき次回及び令和7年度の運営会議日程について通知があった。

以上